

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
37364直島町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	離島の小さな町において、児童生徒が学校以外での体験活動の機会を求めており、学校の授業以外での多様な体験活動の指導等が学校・家庭・地域の共通の課題となっている。	・放課後子供教室の実施回数を年間60回（前年度56回）行う。 ・社会教育団体や保護者等との連携を深め、新たな放課後子供教室を前年度より1教室以上増やす。	町民が多数参画する教育文化祭での発表の機会など、地域ぐるみの行事への参加を目標とすることによる、積極的な指導の取組がみられる。 ・放課後子供教室の実施回数が年間59回と前回と比べ増加した。 ・7年度は、保護者等と連携をより深め、地域の指導員を1名以上増員し、児童・生徒が積極的に参加する機会が増えた。	学校以外で地域の指導者等と交流し、多様な体験活動を行う児童生徒が増える。	学校外活動に参加する児童・生徒の割合（参加者／町全体、教育委員会調査）	33	%	38	36	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる ・教育文化祭での発表機会など、参加行事を目標にし積極的に指導に取り組むことで、実施回数が年間59回と前回よりも増加した。 ・一方で、新たな教室を増やすことはできなかったが、新たな指導者が2名加わり、地域との連携強化を推進することができた。 ・次年度は、保護者等と連携を深め、地域の指導員を1名以上配置し新たな教室を開設することで、児童・生徒が積極的に参加する機会を増やしたい。	https://naoshimacho.kir.jp/oshirase/kyoiku/kyoiku.html